

管理不全の空き家には嚴重措置を！

危険極まりない空き家放置について



ち措置を行った結果、39戸が適正に管理されるようになった。空き家を放置することは、防災、衛生、景観上も近隣住民に心配をかけることになる。本年8月に市議会議員、行政機関職員、学識経験者で構成する、常総市空家等対策協議会を設置し、しっかりと対応したい。

議員

この空き家問題は何回か質問をしているが、喫緊の課題であり、火事になったら、責任の所在を追究しなくてはならない。所有者に指導をして、できない場合は強制執行するほかない。これは財産の保全と生命、身体を守るというのは、県でも市でも最善のことである。強制的にやるべきである。この条例に市長は、と書いてある。

市長

危険な状態であるということに認識している。144戸が管理不全の空き家となっているが、潜在的にはもっとあると認識している。自治区または自主防災組織とも連携を図りながら、積極的に対応したい。

議員

潜在的というか報告にないものは、たぶん5、6倍はある。嚴重にお願いしたい。

経済環境部長

これまで市が把握した管理不全の空き家の数は183戸、う

議員

トラブルのない市民生活を

常総市在住の外国人について



近隣住民などとの生活上のトラブルとして、生活ごみの問題について市民からの要望をいただいた。ごみの分別がされずにごみ集積所に出され、収集業者が回収できずに放置され、ごみが散乱して困っている。行政の対応は。

市民生活部長

多言語化したチラシなどにより、ごみの分別の周知を図っているが、なかなか浸透しない。

議員

日本で生活する限り、日本のルールは守ってもらわなければならない。どうか近隣住民のみなさんの生活が不快とならぬよう、徹底した周知と指導をお願いしたい。

幼児から日本語や文化の教育にもっと取り組むべき必要があると思う。また、日本と在留外国人とのコミュニケーション向上にも、さらに取り組んでいただくよう要望する。

市民生活部長

将来的には常総市における国際交流の場として定着をさせ、住民交流の拠点となるよう目指していきたいと考える。

市民生活部長

市役所窓口においての転入転出など手続の所要時間、日本の税制度、課税、納税の理解の問題、地域の自治活動への参加などの課題が上げられる。